



フェスの未来をデザインする

―フェスに若者を―

この授業は、音楽フェス〈MASHUP KOBE〉と協力して活動しました。このフェスは兵庫県で活動する7つのフェスの主催者が集まって2025年に新しく立ち上げたものです。主催者から「若者がフェスに来るにはどうしたらよいのか考えて欲しい」と相談があり、企画を立ていくつかを実行しました。

企画・準備

♪ 25.07.02～

“なぜフェスに来る若者が少ないのか”を話し合い、それを元に企画を提案・実行した。その結果2つの企画を実行することになった。

★ 推し曲タグツリー ★

推し曲タグツリーは、好きな音楽を自由に紹介し合える交流スペース。お気に入りの曲をタグに書いてもらい展示すると、同じ趣味を持つ仲間が見つかり、そこから自然な会話やつながりが広がる。音楽の共感が、新しい交流を生み出す場所。

★ 推しフェス診断フローチャート ★

診断フローチャートに沿って答えることで、来場者は自分と相性の良い音楽フェスを見つけられる。これにより、まだ知らなかったフェスを知るきっかけとなり、フェスの認知度も拡大。さらに、選ばれたフェスの出演アーティストや会場情報をおすすめすることで、音楽を通じた新しい出会いと体験を提供。

その他の企画案

- ・ 花火
- ・ プレイリストの作成
- ・ イルミネーション
- ・ SNSでの広報活動
- ・ ライブペイント
- ・ 初心者向けガイドの掲載
- ・ フェス初心者エリアの設置
- ・ 暑さグッズの貸し出し
- ・ ご当地クール飯選手権
- ・ 学割キャンペーン
- ・ ルートマップの作成
- ・ SNSインフルエンサーPR
- ・ 学校へのポスター掲示



当日の活動



♪ 10月4、5日

～推し曲タグツリー～

当日はあいにくの天候で、集客があまり見込めなかった。そこで、ブースで待つのではなく、学生自らフェス参加者に聞きに行くことにした。特に親子連れや、休憩中の方が答えてくれやすい傾向が見られた。2日目には、出演アーティストの方にも書いていただいた。

結果 1日目:74枚 2日目:183枚 合計257枚

～推しフェス診断フローチャート～

当日はブース横に設置していた。道行く参加者がしてくれて、フェス巡りのサポートができたと思う。診断フローチャートをしてくれた人によると、なかなかの得た結果が出せていたらしく、満足してもらっていた。



🎀 リサーチをふまえた提言

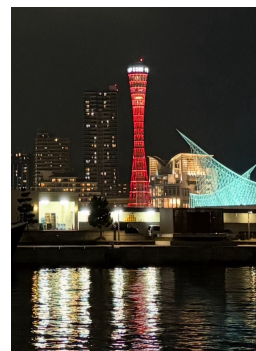
2026年以降

場所: 会場の範囲が広く、ステージ間の移動が大変。しかし、神戸を感じながら参戦できた。

客層: 親世代の30,40代や親子連れが多い。若者の集客率を上げるには、同世代のアーティストをキャスティングした方がよい。

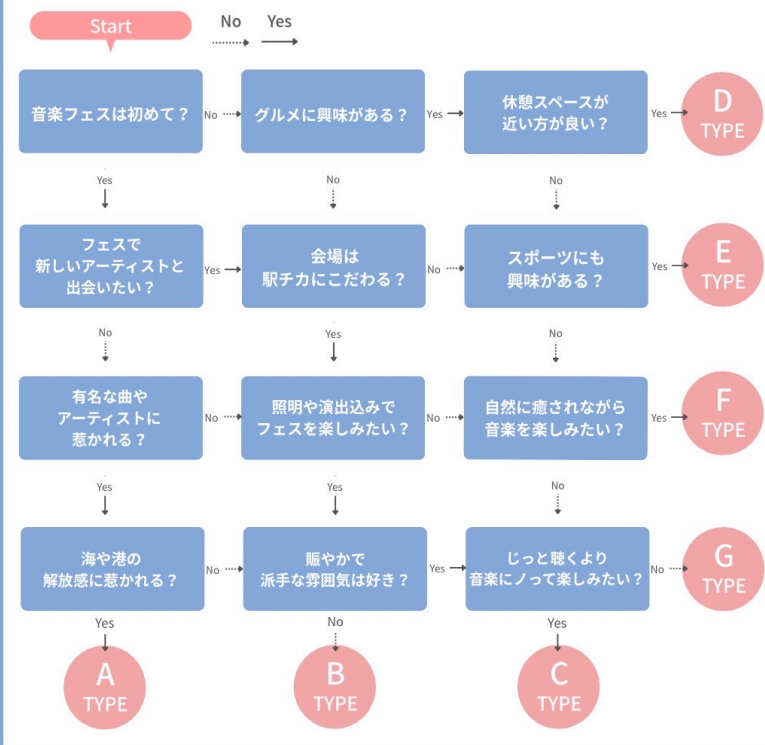
フード: 屋台が豊富だった。飲食スペースが充実しており、開放的に過ごせた。フードとフェスの雰囲気がミスマッチしていた。

改善策: 来場者層の偏りや会場の一体感不足を改善するためには、若者が日常的に見るメディアでの告知を強化することが重要である。さらに、会場の動線改善や、参加型企画を取り入れることで、フェス全体の一体感を高め、新しい音楽との出会いを生み出せる場にすることが期待される。



＼7つのtypeで分かる！あなたに合うのはどのフェス？／

YES or NOで簡単診断



あなたの推し曲を教えてください

♪ 推し曲とは人にすすめた曲のことです♪

今日聴きたい曲…
ホントは内緒に
したい名曲…

アーティスト
だけでもOK



※本フェス出演アーティストに限ります

A を選んだあなたは…

「ITAMI GREEN JAM'25」

ITAMI GREEN JAM



どこに行くか迷ったらココ！
「自分たちの街は自分たちで面白く」
をモットーに作り上げる。
地域手作り文化祭形式のフェスティバル♪

オススメのアーティスト

日本の女性ボーカルデュオで、メンバーは大貫亜美さんと青柳由美さん。力の強い歌声と独特のスタイルで、観るに楽しいキャラクターの持ち主。最新の音楽界では見られなかった、「ワンダー・オブ・アコースティック」を採用し、ファッション界にも革命を起こしている。

おすすめの曲…「アジアの純真」
「渾にまつわるエトセトラ」



PUFFY

C を選んだあなたは…

「PINEFIELDS」



音に導かれ、音に響く様々なコンテンツを
創造するクリエイティブチーム！
「ユーモア」を第一に。「やりたいこと」は全て「やる！」

誰よりも「楽しみ」「遊び」ながら、
憧れのエンターテインメントをみなさまへ。

オススメの
アーティスト

日本のガールズロックバンドで、日常生活の喜びや楽しみをオリジナル曲のメロディーで表現し、喜びあふれるような楽しさと生きていく勇氣を聴き手に届けている。

おすすめの曲…「拝啓、少年よ」
「恋をしよう」



Hump Back

D を選んだあなたは…

「ブジウギ音楽祭」

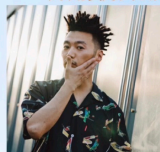


神戸ウイナリーを舞台に、
「食・音楽」をテーマにした1日限りのフェスティバル。
地元飲食店の屋台や物販ブースも多数出展し、
ライブは多彩なジャンルのアーティストが出演！

オススメの
アーティスト

広島県三原市出身のラッパー/ベーシスト。生楽器と電子音楽を融合させた新たな形のラップミュージックとして数多くのメディアで特集され、2019年にはFUJI ROCK FESTIVALや大塚の全米音楽祭に出演するなど、活動の舞台を広げている。

おすすめの曲…「a little question」
「Take it easy」



NAGAN SERVER

B を選んだあなたは…

「爆発メルヘンCity」



音楽とマーケットを融合させたスタイルで、ライブやDJとお店を同じ空間で楽しめる！
定額演出や「休憩」を重視しており、
装飾・展示・動くオブジェ等を取り入れることが多い。

オススメの
アーティスト

大阪府出身で、1998年より音楽活動を開始。数々のバンドを経て、2017年にソロデビュー！ポカリスエットとして多数のCM歌唱も担当するほか、写真家としても活躍するなど活動は多岐にわたる。

2025.4.23にのん主演映画「私にふさわしいホテル」主演「野島智也」役のアルバム、「オールタイム」を発売したばかり。



奇妙 礼太郎

E を選んだあなたは…

「ONE MUSIC CAMP」



みんなであそぶ。最高の夏のフェス体験。♪
ONE MUSIC CAMPは今年で16年目。夜になれば、自然の恵みの中で音楽を聴き、思い思いのアーティストとの出会い、心をゆさぶる音楽と興奮をもたらします。

オススメの
アーティスト

シンガーソングライター 兼 歌手。

独特な音楽のセンスを活かした歌詞の世界観、MVの作成など多岐にわたる表現活動で注目を集めている。

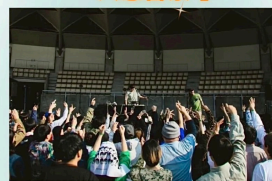
おすすめの曲…「雑言」



柴田 聡子

F を選んだあなたは…

「六感音楽祭」



「出会い・繋がり・絆」の開催。そこに実る第六感を研ぎ磨き、がテーマ。2022年3月に第1回がスタートし、同じスタンスではなく、楽しみを重視しながらも洗練された構成が魅力の一つ。

オススメの
アーティスト

古き良きロック、フォークやカントリーなどを独自の解釈、グッドミュージックを創る。様々なグループが選り好むことによって、個性も個性があり、どこかスリリングなサウンドを聴かせる。

おすすめの曲…「サブマリン」
「青い鳥」



ゆうらん船

G を選んだあなたは…

「ARIFUJI WEEKENDERS」



たのしい、おいしいが大集合。五感でフルに楽しんでほしい！
2023年に初開催され、音楽ライブを中心に、フード、ショップ、アウトドアアクティビティなども体験できるのが大きな特徴。

オススメの
アーティスト

それぞれジャンル別の違う個性派アーティスト3人によるコラボユニット。

この3人が揃って、ヒップホップやクラブミュージックとも違うオリジナルなグルーヴが生まれる。

おすすめの曲…「エナジー」
「七色」



U-zhaan x 環ROY x 鎮座DOPENESS